

可愛いキッサ

森野 水琴

実は、あまり猫が好きではない。猫舌で、気を緩めると猫背になっているというのに。自分の欠点に重なるためだろうか。さては前世は猫であったかと想っても、前世の記憶が全く無いのでは仕方あるまい。

ところで、フィンランド語で「猫」を「キッサ」という。可愛い音の響きからか、覚えやすい単語なのだそうだ。「これは」を「タマ」という。猫の名前のようで覚えやすい。「これは猫です」を「タマ オン キッサ」という。微笑ましい例文になる。これだから外国語を学ぶのが面白くなる。

猫を見て好感が持てないときは「タマ」と呼んでみようか。

そして今、無力な私は、ウクライナ語の入門書を買った。